

2026 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部/工芸科学部 : /School of Science and Technology/School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有/有 : /Available/Available
学域等/Field	/全学共通科目/全学共通科目 : /Program-wide Subjects/Program-wide Subjects	年次/Year	/1年次/1年次 : /1st Year/1st Year
課程等/Program	/基盤教養科目/人間教養科目(2023年度以前入学者) : /Liberal Arts/Liberal Arts(Course for students enrolled before 2023 academic year)	学期/Semester	/前学期/前学期 : /First term/First term
分類/Category	//工芸科学教養科目 : //Science and Technology Liberal Arts	曜日時限/Day & Period	/月5 : /Mon.5

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	10111512			
科目番号 /Course Number	10160214			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	講義 : Lecture			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	現代科学と倫理 : Ethics in Contemporary Science			
担当教員名 / Instructor(s)	/(岩崎 豪人) : IWASAKI Taketo			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code				

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	この講義では、現代科学にかかわる様々な問題を、倫理的に考える。科学技術倫理の基本的な考え方を学びながら、現実の問題への倫理的な対応を考える。根本的な所までさかのぼって、問題をとらえ直し、吟味、検討を行う。具体的な問題を取り上げながら、当たり前になっていることが、実はそうではないことを認識し、社会への理解と自分への理解を深める。
英	

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	
英	

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	第1回	科学と倫理

	英		
2	日	第 2 回	科学技術と安全
	英		
3	日	第 3 回	安全と責任
	英		
4	日	第 4 回	生命科学と倫理
	英		
5	日	第 5 回	科学技術と生命倫理
	英		
6	日	第 6 回	遺伝子技術と倫理
	英		
7	日	第 7 回	科学技術と環境倫理
	英		
8	日	第 8 回	科学技術と自然
	英		
9	日	第 9 回	工学技術の本質と倫理
	英		
10	日	第 10 回	事故と責任
	英		
11	日	第 11 回	ロボット倫理
	英		
12	日	第 12 回	AI 倫理
	英		
13	日	第 13 回	科学技術と責任
	英		
14	日	第 14 回	科学技術と規制
	英		
15	日	第 15 回	まとめ
	英		

履修条件 Prerequisite(s)

日	
英	

授業時間外学習（予習・復習等）

Required study time, Preparation and review

日	授業中に発言を求め、議論を行うので、その用意をしておくこと。 授業で扱うテーマについて、ニュースやネットの情報などを参考に考えておくこと。 本講義に対しては、67.5 時間の予復習に充てる自己学習時間が必要である。
英	

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books

日	「科学技術倫理を学ぶ人のために」新田孝彦・蔵田伸雄・石原孝二編、世界思想社
英	

成績評価の方法及び基準 Grading Policy

日	授業内の小レポート・ディスカッション（50%）と最終のレポート（50%）によって総合的に評価する。
---	---

英	
留意事項等 Point to consider	
日	
英	